

## 尾鷲警察署協議会議事録

令和4年度第4回尾鷲警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年3月2日(木) 午後 2時～午後 3時30分 尾鷲警察署 3階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 4名 榎本隆吉委員、北裏佳代委員、西岡利行委員、服部敬委員</p> <p>2 警察署 9名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 仮設庁舎移転について・移転先視察</p> <p>3 協議内容</p> <p>(1) 仮設庁舎について</p> <p>&lt;委員&gt; 運転免許に関する受付は、どこで行うのか。</p> <p>【署長】 受付は新設するプレハブの仮設庁舎で行う。 講習は、旧国土交通省跡地の施設で行う予定である。</p> <p>&lt;委員&gt; 今の庁舎で使用している物品はどうなるのか。</p> <p>【署長】 基本的に、必要な物品は全て現庁舎から仮設庁舎へ移動させる予定である。</p> <p>(2) 街頭活動について</p> <p>&lt;委員&gt; 今年度は、例年に比べて、街頭で警察官が活動している姿をよく見かけるようになった。 警察官の姿を見ると、私たちも安心できる。</p> <p>【署長】 今年度の方針は『制服の力』を活用することである。 制服を見せる活動は、安心・安全な町づくりにつながると考え、見守り活動や取締り等の街頭活動に力を入れてきた。 活動の効果が住民の方にも伝わっていると感じ、嬉しく思う。</p> <p>&lt;委員&gt; 今年度は、『横断歩道は歩行者が優先される』という意識が尾鷲全体で向上したと思う。 街頭の横断歩道で、警察官が取り締まりを行っている姿を見かけ、実際に自分の周りでも歩行者妨害で警察に指導された人が大勢いた。 尾鷲市の多くの人が、横断歩道では歩行者がいないかどうか、意識的に見るようになったと思う。</p> <p>【署長】 歩行者妨害対策は、今年度、尾鷲警察署が特に力を入れて行った施策の一つである。 効果が表れていると感じ、嬉しく思う。 これからも安心・安全な町づくりのため、『横断歩道は歩行者優先』の意識を、持ち続けてほしい。</p>	

(3) 凶悪犯罪発生時について

<委員> 埼玉県で高校生による殺人未遂事件が発生した。  
このような凶悪事件が発生すると、それに連動するように治安が悪くなると聞いたことがある。

尾鷲警察では、今回の事件に関して、何か対策を行っているのか。

【署長】 事件発生後、速やかに生活安全課長から管内の学校等に対して、注意喚起を行った。

また、地域課員等の制服勤務員を中心に、管内のパトロールを強化している。

備 考	報道機関 3 社 3 名
-----	--------------